

有機食品の輸出拡大に向けた 各地の取組事例集

輸 出 編

(国際認証取得等支援事業のうち有機JAS認証取得等支援の活用事例)

令和3年2月
生産局農業環境対策課

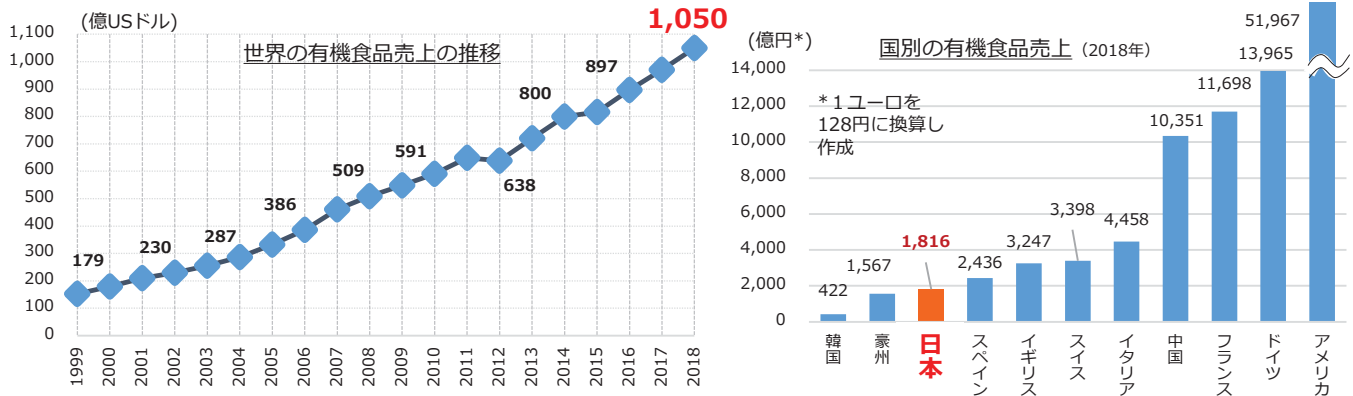
農林水産省

世界での有機食品の売上の状況等について

世界の有機食品の売上の状況

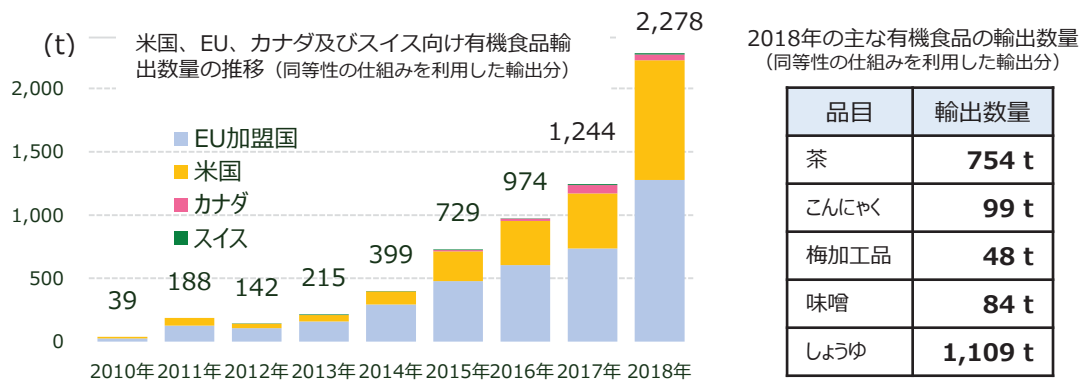
※FIBL&IFOAM The World of Organic Agriculture statistics & Emerging trends 2008～2020をもとに、農業環境対策課作成

- 世界の有機食品売上は増加し続けており、2018年では約1,050億ドル（約11.6兆円/1ドル=110円）。
- 米国の売上は5兆円超、独、仏等は1兆円超。日本は中国に次いでアジア2位、世界では13番目の有機食品市場規模。



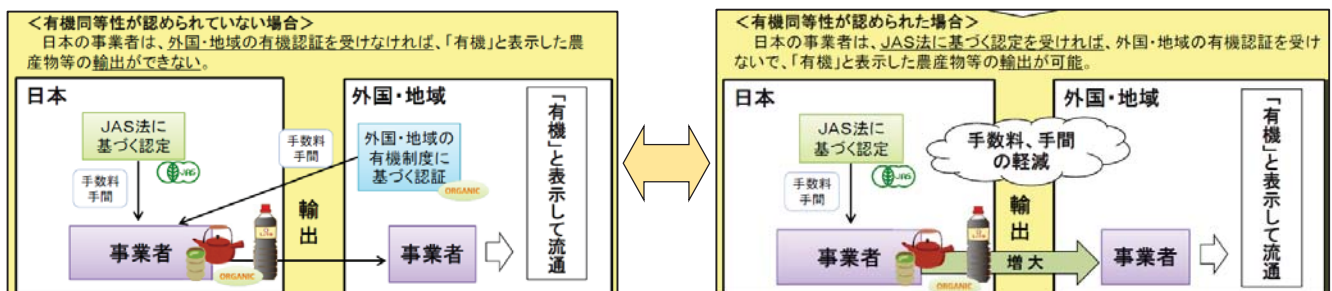
有機食品の輸出の動向

- 日本からの有機食品の輸出額は、近年急激に増加。
- 有機茶、有機しょうゆ等の輸出が多い。



有機同等性の仕組みについて

- 有機食品の売上が多い欧米諸国等では、その国・地域の有機規格への適合性が認められた製品でなければ、「有機」「オーガニック」等の名称を用いた表示を行うことができない。
 - 一方、他国・地域との間で、有機の認証体制等について「同等性」が認められれば、他国・地域の有機認証を、自国・地域の有機認証と同等のものとして扱うことが可能とされている（これを「有機食品の同等性」という）
 - この仕組みの下、日本で有機JAS認証を取得した食品のうち一定の要件を満たすものを米国やEU等に輸出した場合、米国やEUの有機認証を取得しなくとも、「有機」「オーガニック」等の名称を表示に用いて販売が可能。
- ※ なお東南アジア等一部の国では、「有機」等の表示の規制が異なり、「同等性」がなくとも、有機JAS認証を受けた食品のうち一定の要件を満たすものについて、「有機」等と表示して販売することが可能な場合もあります。



（平成30年度補正予算事業）国際認証取得等支援事業のうち有機JAS認証取得等支援

国際認証取得等支援事業

【平成30年度第2次補正予算額 152百万円】

<対策のポイント>

EU諸国等に対する有機農畜産物・加工品等の輸出拡大に向け、有機JAS認証及びGAP認証の取得や商談等の取組を支援します。

<政策目標>

- 農林水産物・食品の輸出拡大（8,071億円〔平成29年〕→ 1兆円〔平成31年まで〕）
- 全耕地面積に占める有機農業の取組面積割合：1%
- GAP認証について、平成29年4月時点の3倍以上の認証取得〔平成31年度末まで〕

<事業の内容>

1. 有機JAS認証取得等支援

- 有機農畜産物・加工品等の輸出拡大に向け、農業者等による有機JAS認証の取得や、輸出向け商談、商品開発、農業機械リースの取組を支援します。

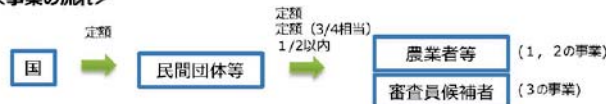
2. GAP認証取得等支援

- 農産物の輸出拡大に向け、農業者等によるGAP認証（GLOBALG.A.P.、ASIAGAP）の取得や、輸出向け商談、農業機械リース等の取組を支援します。

3. GAP認証審査員育成支援

- GAP認証取得拡大のボトルネックとなっているGAP認証審査員の確保に向け、審査員候補者に対する研修受講を支援します。

<事業の流れ>



<事業のイメージ>

1 及び 2 有機JAS認証、GAP認証取得等支援



認証取得、商談の実施等により海外との取引先確保
→ 農産物等の輸出拡大

3 GAP認証審査員育成支援

審査件数の増大により、
新規の認証審査が遅延



審査員候補者の
研修受講を支援

審査員増加
→ 認証取得拡大

【お問い合わせ先】生産局農業環境対策課

（1の事業）有機農業推進班（03-6744-2114）
（2、3の事業）GAP推進グループ（03-6744-7188）

有機農畜産物・加工品等の輸出拡大に向けた取組実績等の事例

本事例集で紹介する事例

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1 株式会社流通サービス（静岡県） | 6 光食品株式会社（徳島県） |
| 2 有限会社丸新柴本製茶（静岡県） | 7 くまもと農業成長産業共同組合（熊本県） |
| 3 株式会社和田萬（大阪府） | 8 杉本商店有機出荷者協議会（宮崎県） |
| 4 株式会社ゼンヤクノー（鳥取県） | 9 有限会社かごしま有機生産組合（鹿児島県） |
| 5 センナリ株式会社（広島県） | |

1. 株式会社流通サービス (静岡県菊川市)

事業実施主体の概要

- 生産している品目：茶（抹茶、玉露、煎茶）
- 生産面積：6ha
- 生産額：年間2億5千万円
- 事業実施主体の構成員：10人



事業を活用した成果（2019年度）

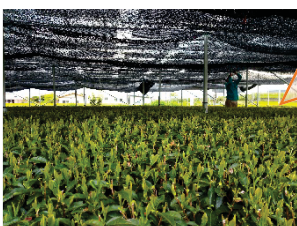
有機JASを取得した事により、各種展示会へ出展して、セールス及びモニタリングを行って来ました。その結果EUを中心に引合いが多くあり、現在も15件と商談中です。

- 2019年 9月 SANA（ボローニャ）
- 10月 ANUGA（ケルン）
- 10月 JETROウィーン商談会
- 2020年 2月 BIOFACH（ニュルンベルグ）
- 2月 GULFOOD（ドバイ）

取組のポイント（2019年度～）

■「オンリーワン」な商品の開発

- ・有機、無農薬を基本に健康面を強化したお茶、香りを強化したお茶等を開発して、新たな顧客を発掘
- ・海外での抹茶の普及をする為にセミナー等を行って来ましたが、有機、無農薬の引合いが多く、既存の顧客からも要請があった為有機JAS認証を取得しました。



一言アピール！

安心、安全で「Only One」なお茶を造っています。栽培から製造、パッキングまで一貫生産をしていますので、OEM等、ご希望がありましたらお問い合わせください。



問合せ先：
株式会社流通サービス
TEL:05-3735-6868